

2020年7月17日

報道関係者各位



新たなブランド戦略発表と、(株)モノリスとの提携を発表

【概要】

豊橋商工信用組合（愛知県豊橋市、理事長 中村 勝彦）は、7月17日（金）、地元貢献をさらに推進するための新たなブランド戦略を発表いたしました。また、それに合わせ、数多くの広告賞を受賞してきた広告制作会社・株式会社モノリスとの提携も発表いたしました。

【詳細】

当組合は、1952年6月17日に豊橋商工会議所を母体とし、田原商工会などの地元の協賛を得て設立され、今年で68年目。70周年を目前に控えた今、地元のお客さまにもっとお役に立ち、どこよりも身近な金融機関としてのポジションを確立するためには、これまで蓄積してきた当組合の思いを強くアピールできる新たなブランド構築が急務だと考えました。

そこで当組合の新ブランド戦略を専門家と二人三脚で構築すべく、株式会社モノリスと提携。幹部はもちろん一般職員とのディスカッションやリサーチを積み重ね、まず、その第一弾として、今後のブランド戦略の核となるブランドスローガン/シンボルロゴを作成いたしました。

今後はディスクロージャー誌を活用しての新ブランドアピールを皮切りに、名刺デザインの刷新をはじめ、今後当組合が推し進める農業向けローンや起業家支援など、地元を下支えする商品展開やさまざまな活動を通して活用していきます。

記

1. スローガンについて



当組合の出発点やこれまでの足跡を振り返った時、当組合を支えてきたのは、個人のお客様はもちろん、中堅・中小企業や個人事業主の方、農業の方をはじめとする様々な出会いから生まれ、お役に立てることで深めてきたくさんのご縁でした。

このご縁を大切に、次の世代、次の世代へとつないでいくことこそが、このまちでお役に立てる金融機関として進む道だという思いをこのスローガンにこめました。

2. 株式会社モノリスについて

大阪と東京に拠点を持ち、数多くの広告賞の受賞歴をもつ少数精鋭の広告制作会社。マスコミ媒体やオウンドメディアを活用した広告表現制作以外にも、企業や事業、商品の根幹をなすコンセプトワークやブランド構築など、思いをカタチにし伝えていく仕事など、様々なことを行っています。(詳細:別添資料)を参照してください。

【本件に関するお問い合わせ先】
豊橋商工信用組合 営業統括本部
TEL : 0532-53-2828

以上